

さとにのでんきやさんこあいち通信

2025年
2月号



EDION
エディオン

快適リリフォーム回版

夜中に起きてトイレに行くのが寒くてつい。。。寒さを感じる場所、第1位は「トイレ」。ヒートショック対策を！

住宅設備メーカー調査によると「冬の自宅で寒さを感じる場所」という質問で、一番多かったかったのは「トイレ」だそうです。夜、温かい布団から寒いトイレに行く「温度差」が大きいと感じている人が多いのではないでしょうか。

また、昭和55年基準の家と平成28年基準の家を比べるとリビングとトイレの温度差は10℃以上違うそうです。ところが、トイレの寒さ対策をしている家庭は30%以下。ヒートショックの危険性が高い

トイレ窓の断熱リフォームがオススメ！

ヒートショックの事故は、お風呂場だけではなく、トイレでも起こります。人によっては、排泄時にいきむことで血圧が急上昇する恐れがあります。

オススメの対策は、トイレの窓に内窓を設置することです。冷気を防ぐことができます。

おすす

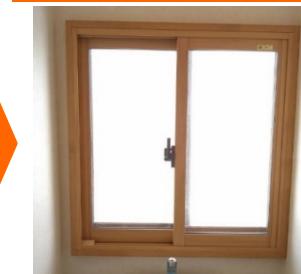
内窓設置で寒さが軽減されますが、より暖めるには「セラミックファンヒーター」がオススメ。小型で暖まります。人感センサーが付いているものなら、オンオフ自動です。内窓設置後なら、ヒーターを切ったあとも、暖かさが持続しますよ。

トイレを20年以上使っている家庭はトイレまるごとリフォームも検討ください。とくに2001年までのトイレは、13Lの水で洗浄します。ペットボトル(2L)約6.5本分です。現在のトイレは5L前後の水で洗浄します。かなり节水になりますよ～！

トイレの内窓設置・前



トイレの内窓設置・後



トイレが寒い主な原因

- ・トイレが北側にある
(日当たりが悪い)
- ・窓がある
- ・床がタイル素材を使用



2025年
2月号

お客様の声

太陽光発電
点検

太陽光発電は設置から10年。
ちゃんと発電していますか？

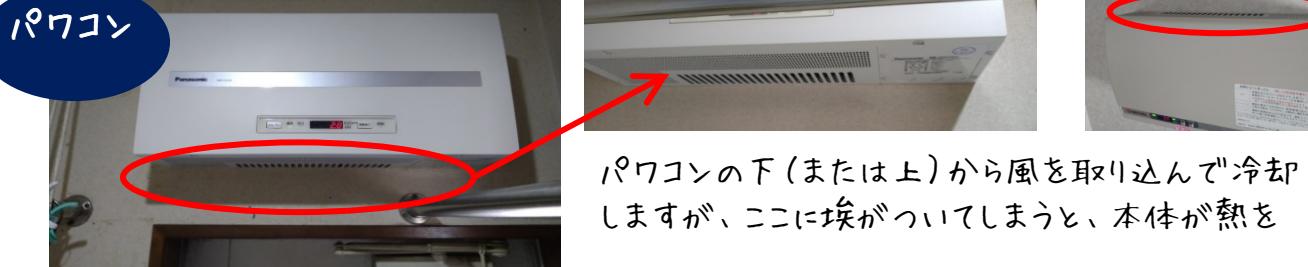


太陽光発電の主なシステムは、「太陽光パネル」「パワーコンディショナー(パワコン)」「接続箱」です。「太陽光パネル」は比較的故障が少なく、長期的に使えますが、故障が多くなるのは「パワコン」です。

パワコンは太陽光パネルで作った電気(直流)を家庭で使える電気(交流)に変換する機械です。壊れると電気が作られないので、発電量が落ちてたら、故障の可能性があります。

先日、太陽光発電を設置して10年になるお客様からお問い合わせがありました。「ちゃんと発電しているか、心配なので点検に来てほしい」。早速、点検に伺いました。

パワコン



パワコンの下(または上)から風を取り込んで冷却しますが、ここに埃がついてしまうと、本体が熱を



また、パワコン内の固定ネジが緩んでいないかも大切な点検項目になります。緩んでいると、最悪そこから発火の恐れがあります。

太陽光発電は正常に発電していないければ、電気代を損することになります。長く見逃さないように、定期的な点検をオススメします。

停電時でも、パワコンから直接電気が使えます！

※自立運転方法。パナソニック例

1. パワコンの運転停止



2. 分電盤の太陽光発電システム専用ブレーカーをOFF(切)



3. 運転ボタンON。自立運転を確認



4. 自立運転コンセントにAC100Vが出力



※他の機種やメーカーで、やり方が分からぬ場合はお気軽にお問い合わせください。

小さなお困り事でもご相談ください！

電器のコンビニショップ エディオンコアイチムラ
有限会社 コア イチムラ

【電話】0857-28-7689

鳥取市里仁315番地
営業時間 9:00~19:00
定休日：日曜定休(緊急時対応します)



家の周りが分からぬでんきやが、地元の職人さんとタッグを組んで、最適な住まいを提案します！



